

設置の趣旨等を記載した書類（資料目次）

【資料1】 地域総合学部【学位授与の方針】と【教育課程編成・実施の方針】の対応	p. 2
【資料2】 地域総合学部地域コミュニティ学科卒業要件表.....	p. 3
【資料3】 地域総合学部地域コミュニティ学科履修モデル.....	p. 4
【資料4】 地域総合学部政策デザイン学科卒業要件表.....	p. 5
【資料5】 地域総合学部政策デザイン学科履修モデルⅠ 公務員.....	p. 6
【資料6】 地域総合学部政策デザイン学科履修モデルⅡ 民間企業.....	p. 7
【資料7】 地域総合学部政策デザイン学科履修モデルⅢ NPO.....	p. 8
【資料8】 実習施設の受入承諾書.....	p. 9
【資料9】 東北学院大学定年規程.....	p. 14
【資料10】 東北学院大学嘱託教授の任用等に関する規程.....	p. 15
【資料11】 地域総合学部地域コミュニティ学科時間割案.....	p. 17
【資料12】 地域総合学部政策デザイン学科時間割案.....	p. 19

【学位授与の方針】

地域総合学部は、所定の履修細則に従って卒業所要単位124を修得し、次の学修成果が確認できた者に、地域コミュニティ学科は「学士（地域学）」、政策デザイン学科は「学士（政策学）」の学位を授与する。

1. 現代をよく生きることについて、キリスト教の教えをふまえた考察ができる。

聖書がもつ今日的意義を理解し、それらをふまえながら、現代社会の中でよく生きることについて、自分の考えを論じることができる。特に、高い道徳性と幅広い知識を備えた市民として、地域のあり方を深く考えることができる。

2. 高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる。

高度な知的活動の基礎となる汎用的諸技能・能力（コミュニケーション力、論理的・批判的思考力、情報リテラシー、数理リテラシーなど）及び英語力を身につけ、活用することができる。特に、ものごとを論理的・批判的に考え、それを口頭や文章で表現することができる。

3. 課題を発見し、その解決のために学修成果を活用して取り組むことができる。

地域の課題をはじめとする様々な具体的課題を見つけ、教養教育及び専門分野の学修成果を総合的に活用することで課題の解決案を提示することができる。特に、「よりよい地域とは何か」を深く考えることのできる能力、さまざまな立場の者と協働できる能力、現実の地域のあり方を分析し地域の課題を自ら解決できる能力を総合的に駆使して、地域の課題に取り組むことができる。

4. ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる。

自己や世界を歴史・社会・自然など多様な視点から認識し、異なる認識や思考方法、異なる価値観に理解を示すことができる。特に、現代の地域社会が抱える諸課題についてさまざまな視点から考察し、解決に向かう道筋を探求することができる。

5. 地域総合学部においては、次の学修成果を示すことができる。

地域コミュニティ学科においては、次の学修成果を示すことができる。

- (1) 大学の教室だけでなく、フィールドワークを通じて地域という現場で学ぶことにより、地域に関する認識を深め、地域住民の視点から地域の現状と課題を具体的に把握することができる。
- (2) 学際的で科学的な学修を通じて、現実の地域が自然、産業、教育、福祉など多様な諸要素から構成されていることを理解し、それらの複合的な連関を追究するために必要な各種の専門的知識を活用することができる。
- (3) 地域を分析し、地域の課題を見いだすために必要な種々のワークスキル、すなわち地域調査のさまざまな手法、各種統計データの収集と分析の技法、文書資料の収集と読解の方法、作図や作表の技法を駆使することができる。
- (4) 地域に関するフィールドワークおよびデータ分析に基づいて、地域住民の視点からよりよい地域のあり方を構想するとともに、それを提案するためのプレゼンテーションをおこなうことができる。

政策デザイン学科においては、次の学修成果を示すことができる。

- (1) 地域社会の果たす役割や位置づけを、国内のみならず地球規模の社会経済システムとの関係において、広い視点から理解することができる。
- (2) 地域社会の人が抱える多様な問題に対する理解を深め、それらを公正で包摂的な社会の実現に向けた政策的課題として把握することができる。
- (3) 地域の課題を解決するために必要な政策を、政策遂行の担い手となる公共行政、経済産業、市民社会領域それぞれの視点から多角的に考察することができる。
- (4) 学修成果を総合的に活用しながら、自ら率先して課題把握・政策提案の主体となり、また他者と協働してその遂行にあたることができる。

【教育課程編成・実施の方針】

地域総合学部は、地域総合学部の学位授与の方針に定めた学修成果（以下「学修成果」という。）を達成するため、次の方針により、体系的・順次的な教育課程を編成・実施する。

1. 学修成果1～4を達成することを主たる目的として、教養教育科目、外国語科目、保健体育科目を置き、1～2年次を中心に授業科目を配当する。

2. 学修成果1を達成することを主たる目的として、教養教育科目に全学共通の授業科目群「人間的基礎」を置く。その中核として聖書とキリスト教に関する授業科目を1年次と3年次に置き、それぞれ4単位必修、2単位選択必修とする。

3. 学修成果2を達成することを主たる目的として、教養教育科目に全学共通の授業科目群「知的基礎」を置く。また、学修成果2を達成することを主たる目的として、地域コミュニティ学科においては英語を4単位必修、ドイツ語・フランス語・中国語・韓国朝鮮語のいずれかを2単位選択必修とし、政策デザイン学科では英語を4単位必修とする。

4. 学修成果3を達成することを主たる目的として、教養教育科目に全学共通の授業科目群「課題探究」を置き、その中で自ら課題を発見し、その解決を希求する姿勢を養う。

5. 教養教育科目の「人間的基礎」、「知的基礎」、「課題探究」には、大学での学びに向けた初年次教育、基礎教育、能動的学修への転換教育、及びキャリア形成支援教育としての役割をもたせ、学修成果1、2、4の達成と専門教育との接続により学修成果5の基礎とする。

6. 学修成果3は、能動的学修にむけた取り組みとして、すべての科目群、すべての授業科目において達成目標の一部となる。さらに、学修成果の活用を主たる目的として、地域コミュニティ学科では、専門科目に演習形式の授業科目及び総合研究を必修科目として置き、政策デザイン学科では専門科目に演習形式の授業科目及び卒業研究を必修科目として置く。

7. 学修成果4を達成することを主たる目的として、教養教育科目に「共通教養」科目群を置く。また、初年次の専門基盤科目もこの学修成果を達成するための基礎とする。

8. 学修成果5を達成することを主たる目的として、専門科目を置く。

9. 卒業所要単位及び履修方法は、専門科目の履修を中心としながらも、学位授与の方針に定めた学修成果をバランスよく達成できるよう適切に定める。

地域コミュニティ学科卒業要件

・卒業に必要な最低修得単位数

科目区分			単 位
教養教育科目	TGベーシック		22
	共通教育科目		12
	小 計		34
外国語科目	第1類		4
	第2類		2
	小 計		6
専門科目	専門基盤科目		28
	領域専門科目	社会産業領域科目	8
		健康福祉領域科目	8
		人と自然領域科目	8
	実習科目 専門関連科目		10
小 計		66	
教養教育科目 外国語科目 保健体育科目 留学科目 外国人及び帰国生科目 領域専門科目 他学部・他学科開講科目 単位互換の協定を締結している他大学開講科目 留学等により他大学で修得し、本学が単位認定した科目			18
合 計			124

地域総合学部 地域コミュニティ学科 履修モデル

◎は必修科目

科目区分		1年次			2年次			3年次			4年次			合計
		前期	後期	単位数	前期	後期	単位数	前期	後期	単位数	前期	後期	単位数	
教養教育科目	T G ベ ー シ ッ ク	人間的基礎	◎聖書を学ぶ	◎キリスト教の歴史と思想	4	共生社会と倫理	よき社会生活のためにA（法律）	4	キリスト教学A	よき社会生活のためにB（福祉）	4			12
		知的基礎	リーディング&ライティング	◎情報リテラシー	4	統計的思考の基礎		2						6
		課題探究	キャリア形成の探究		2	地域課題の探究	地域ボランティア活動の探究	4		東北学院史の探究	2			8
	共通教養科目	人文系	音楽	倫理学	4		歴史学	2						6
		社会系	心理学		2		社会学	2	地理学	社会福祉論	4			8
		自然系	環境の科学	自然の科学	4	AI社会の基礎		2		生命の科学	2			8
外国語科目	第1類	◎英語IA	◎英語IB	2	◎英語IIA	◎英語IIB	2						4	
	第2類	ドイツ語IA		2									2	
専門科目	領域専門科目	専門基盤科目	◎社会と産業基礎論 ◎健康と福祉基礎論 ◎人と自然基礎論 ◎基礎コンピュータ	市民活動論 地域生活論 地域と自然	14	地誌学要説 SDGs概論	地域データ分析法	6	◎地域コミュニティ学演習I ◎地域コミュニティ学演習II	4	◎総合研究I ◎総合研究II	4	4	
		社会産業領域科目				地域と教育の歴史	経済地理学	4		地域資源保全論	2	都市と農山村の地理学	地域政策論	4
		健康福祉領域科目				社会コミュニケーション論	地域福祉論	4	NPO論	地域と教育支援	4	教育と社会		2
		人と自然領域科目				生態学	地形学	4	地域防災科学	環境マネジメント	4	SDGsとシティズンシップ論		2
		実習科目		地域コミュニティ学基礎実習	2	地域コミュニティ学発展実習		2		測量学実習	2			6
	専門関連科目				外国史概説		2	測量学	日本史概説	4				6
合計				40			40			32			12	124

地域総合学部 政策デザイン学科 卒業要件

・卒業に必要な最低修得単位数

教養教育科目	TGベーシック		必修科目6単位を含む	22単位
	共通教育科目			12単位
	小計			34単位
外国語科目	第1類		必修	4単位
	小計			4単位
専門科目	専門基盤科目		必修科目2単位を含む	18単位
	領域専門科目	公共行政		10単位
		経済産業		10単位
		市民社会		10単位
	基礎演習・卒業研究		必修	4単位
小計			52単位	
外国語科目第2類・第3類(ベーシック英語を除く) 保健体育科目 専門科目 他学部・他学科開講科目 単位互換の協定を締結している他大学開講科目				34単位以上
合計				124単位以上

地域総合学部 政策デザイン学科 履修モデルⅠ 公務員

◎ = 必修科目

科目区分		1年次			2年次			3年次			4年次			合計					
		前期	後期	単位数	前期	後期	単位数	前期	後期	単位数	前期	後期	単位数						
教養教育科目	T G ベ ー シ ッ ク	人間的基礎	◎聖書を学ぶ		2		共生社会と倫理		2	キリスト教学A		2					10		
			よき社会生活のためにA（法律） ◎キリスト教の歴史と思想		2														
			クリティカル・シンキング		2														6
	共通 教養 科目	知的基礎			2													6	
					2														
					2														
	課題探究			2													6		
	人文系	哲学		2													12		
	社会系	社会学		2															
	自然系	自然の科学		2															
外国語科目 (第一類)		◎英語IA		1			◎英語IIA		1								4		
			◎英語IB		1			◎英語IIB		1									
専門科目	領域 専門 科目	専門基盤科目	◎SDGs概論		2		政治経済学I		2										
			経済学I		2		政策形成論		2										
					2		福祉国家論		2										
					2		公共哲学I		2										
					2		政治経済学II		2										
					2		政策評価論		2										
			2		公共哲学II		2												
		公共行政	社会保障論		2						社会福祉原論		2	公共政策分析		2			
				2						地方自治論		2	環境政策論		2				
				2						行政学		2							
			2							社会保険論		2							
	経済産業			2															
			2																
			2																
	市民社会	地域産業論		2		地域経済データ分析		2		地域政策論		2							
			2							地域観光論		2							
				2				2		加齢経済論I		2							
				2				2		加齢経済論II		2							
	演習・実習 特殊科目	◎基礎演習		2				2		ジェンダーと政策		2							
					2			2		地域防災・減災論		2							
	専門関連科目			2				2		障害学		2							
					2			2			人権政策論		2						
				2				2				4					14		
																	4		
																	4		
合計				38				40				36				10	124		

地域総合学部 政策デザイン学科 履修モデルⅡ 民間企業

◎ = 必修科目

科目区分		1年次			2年次			3年次			4年次			合計		
		前期	後期	単位数	前期	後期	単位数	前期	後期	単位数	前期	後期	単位数			
教養教育科目	T G ベ ー シ ッ ク	人間的基礎	◎聖書を学ぶ	よき社会生活のためにB (福祉)	共生社会と倫理		2	キリスト教学A		2				10		
				◎キリスト教の歴史と思想												
			知的基礎	クリティカル・シンキング											◎情報リテラシー	統計的思考の基礎
		課題探究	キャリア形成の探究	課題探究演習	データ活用による探究		2							6		
	共通 教養 科目	人文系	哲学		文化人類学		2								12	
		社会系	社会学													日本国憲法
自然系		自然の科学		先端科学と技術												2
外国語科目 (第一類)		◎英語IA	◎英語IB	◎英語IIA	◎英語IIB	1	1							4		
専門科目	専門基盤科目		◎SDGs概論 経済学I	経済学II 公共経営論	政治経済学I 政策形成論 企業倫理I 公共哲学I		2							20		
	領域 専門 科目	公共行政		政治学入門		社会保険論 財政入門	2	2	格差社会論 環境政策論		2	労働政策論			12	
		経済産業		金融入門	地域経済データ分析 国際貿易論		2	2	地域金融論 地域観光論 労働経済論 日本経済論		2	2	2	2	24	
		市民社会	現代社会問題論	日常生活とジェンダー	災害社会論	多文化共生論	2	2	シティズンシップ論		2	復興まちづくり論			12	
		演習・実習 特殊科目	◎基礎演習		政策デザイン実習I		2		演習I		4	演習II		4	18	
								地域プロジェクト実習		4	◎卒業研究		2			
合計				40			40			34			10	124		

地域総合学部 政策デザイン学科 履修モデルⅢ NPO

◎ = 必修科目

科目区分			1年次			2年次			3年次			4年次			合計
			前期	後期	単位数	前期	後期	単位数	前期	後期	単位数	前期	後期	単位数	
教養教育科目	T G ベ ー シ ッ ク	人間的基礎	◎聖書を学ぶ	よき社会生活のためにB（福祉） ◎キリスト教の歴史と思想	2	共生社会と倫理		2	キリスト教学A		2				10
		知的基礎	クリティカル・シンキング	統計的思考の基礎 ◎情報リテラシー	2										6
		課題探究		課題探究演習	2	地域課題の探究	データ活用による探究	2							6
	共通教養科目	人文系	哲学	2	文化人類学		2								12
社会系	社会学	2	日本国憲法		2										
自然系	自然の科学	2	環境の科学		2										
外国語科目（第一類）			◎英語IA	◎英語IB	1	◎英語IIA	◎英語IIB	1						4	
専門科目	専門基盤科目		◎SDGs概論 経済学I	経済学II	2	政策形成論 企業倫理I 地域社会論 公共哲学I	政策評価論 共同体と市民社会 公共哲学II	2						20	
					2			2							
	領域専門科目	公共行政	社会保障論	財政入門	2		政治学入門	2	格差社会論 公共政策分析 社会福祉原論	福祉政策と地域	2			14	
		経済産業		金融入門	2	地域経済データ分析 グローバル時代の労働問題入門		2	労働経済論 地域政策論	社会と開発 地域企業経営論	2			14	
	市民社会		現代社会問題論	日常生活とジェンダー	2	災害社会論	多文化共生論	2	ジェンダーと政策 シティズンシップ論 地域防災・減災論	障害学 災害とマイノリティ	2			24	
					2			2	人権政策論 災害ボランティア・NPO論 復興まちづくり論		2				
	演習・実習 特殊科目	◎基礎演習		2	政策デザイン実習I		2	演習I	演習II	4		◎卒業研究	4	14	
合計					40		40			34			10	124	

●仙台市教育委員会

	学校名	住所	受入人数
	(中学校)		
1	仙台第一中学校	〒980-0871 青葉区八幡四丁目16-1	5名
2	仙台第二中学校	〒980-0801 青葉区木町通二丁目4-1	5名
3	三条中学校	〒981-0935 青葉区三条町3-1	5名
4	上杉山中学校	〒980-0011 青葉区上杉六丁目7-1	5名
5	五城中学校	〒981-0908 青葉区東照宮一丁目3-1	5名
6	宮城野中学校	〒983-0842 宮城野区五輪一丁目4-25	5名
7	東仙台中学校	〒983-0833 宮城野区東仙台二丁目16-1	5名
8	東華中学校	〒983-0045 宮城野区宮城野二丁目14-27	5名
9	五橋中学校	〒980-0022 青葉区五橋二丁目2-1	5名
10	愛宕中学校	〒982-0848 太白区萩ヶ丘9-1	5名
11	八軒中学校	〒984-0827 若林区南小泉字八軒小路9-1	5名
12	南小泉中学校	〒984-0828 若林区一本杉町2-1	5名
13	長町中学校	〒982-0023 太白区鹿野一丁目8-1	5名
14	中田中学校	〒981-1104 太白区中田五丁目15-1	5名
15	六郷中学校	〒984-0834 若林区六郷13-1	5名
16	七郷中学校	〒984-0032 若林区荒井八丁目1-1	5名
17	高砂中学校	〒983-0006 宮城野区白鳥一丁目32-1	5名
18	岩切中学校	〒983-0821 宮城野区岩切字三所南23-2	5名
19	西多賀中学校	〒982-0034 太白区西多賀三丁目10-1	5名
20	生出中学校	〒982-0251 太白区茂庭字中ノ瀬西2-2	5名
21	郡山中学校	〒982-0003 太白区郡山五丁目10-1	5名
22	台原中学校	〒981-0911 青葉区台原五丁目19-1	5名
23	北仙台中学校	〒981-0923 青葉区東勝山二丁目31-1	5名
24	鶴谷中学校	〒983-0824 宮城野区鶴ヶ谷五丁目24	5名
25	八木山中学校	〒982-0802 太白区八木山東二丁目27-1	5名
26	中山中学校	〒981-0952 青葉区中山六丁目16-1	5名
27	山田中学校	〒982-0813 太白区山田北前町36-1	5名
28	蒲町中学校	〒984-0037 若林区蒲町9-1	5名
29	桜丘中学校	〒981-0961 青葉区桜ヶ丘八丁目2-1	5名
30	中野中学校	〒983-0013 宮城野区中野字高橋前65	5名
31	袋原中学校	〒981-1102 太白区袋原四丁目27-1	5名
32	折立中学校	〒982-0261 青葉区折立三丁目19-1	5名
33	幸町中学校	〒983-0836 宮城野区幸町一丁目15-1	5名
34	沖野中学校	〒984-0831 若林区沖野二丁目29-50	5名
35	人来田中学校	〒982-0222 太白区人来田一丁目35-1	5名
36	西山中学校	〒983-0823 宮城野区燕沢二丁目21-1	5名

37	広瀬中学校	〒989-3128	青葉区愛子中央一丁目9-1	5名
38	大沢中学校	〒989-3211	青葉区赤坂一丁目2-1	5名
39	吉成中学校	〒989-3205	青葉区吉成一丁目12-1	5名
40	秋保中学校	〒982-0243	太白区秋保町長袋字大原45-5	5名
41	七北田中学校	〒981-3131	泉区七北田字東裏100	5名
42	根白石中学校	〒981-3221	泉区根白石字東鹿野54	5名
43	八乙女中学校	〒981-8004	泉区旭丘堤二丁目1-1	5名
44	将監中学校	〒981-3132	泉区将監九丁目12-1	5名
45	南光台中学校	〒981-8003	泉区南光台七丁目24-1	5名
46	向陽台中学校	〒981-3117	泉区市名坂字天神沢38-4	5名
47	加茂中学校	〒981-3122	泉区加茂三丁目1	5名
48	将監東中学校	〒981-3132	泉区将監三丁目2-15	5名
49	鶴が丘中学校	〒981-3109	泉区鶴が丘二丁目1-1	5名
50	寺岡中学校	〒981-3204	泉区寺岡二丁目13-1	5名
51	南光台東中学校	〒981-8001	泉区南光台東三丁目1-1	5名
52	長命ヶ丘中学校	〒981-3212	泉区長命ヶ丘二丁目11-1	5名
53	富沢中学校	〒982-0032	太白区富沢二丁目4-1	5名
54	南中山中学校	〒981-3213	泉区南中山二丁目26-1	5名
55	茂庭台中学校	〒982-0252	太白区茂庭台五丁目3-1	5名
56	高森中学校	〒981-3203	泉区高森六丁目2	5名
57	田子中学校	〒983-0021	宮城野区田子二丁目12-1	5名
58	住吉台中学校	〒981-3223	泉区住吉台西四丁目1-2	5名
59	南吉成中学校	〒989-3204	青葉区南吉成五丁目18-2	5名
60	松陵中学校	〒981-3108	泉区松陵五丁目32	5名
61	柳生中学校	〒981-1106	太白区柳生三丁目7-3	5名
62	館中学校	〒981-3214	泉区館六丁目17-1	5名
63	広陵中学校	〒989-3432	青葉区熊ヶ根字石積1-2	5名
64	錦ヶ丘中学校	〒989-3123	青葉区錦ヶ丘一丁目1-7	5名
	(中等教育学校)			
1	仙台青陵中等教育学校	〒989-3201	青葉区国見ヶ丘七丁目144	5名
	(高等学校)			
1	仙台高等学校	〒981-8502	青葉区国見六丁目52-1	5名
2	仙台工業高等学校	〒983-8543	宮城野区東宮城野3-1	5名
3	仙台商業高等学校	〒981-3131	泉区七北田字古内75	5名
4	仙台大志高等学校	〒983-0842	宮城野区五輪一丁目4-10	5名

●宮城県教育委員会

	学校名	住所	受入人数
1	宮城県白石高等学校	〒989-0247 白石市八幡町9-10	5名
2	宮城県白石工業高等学校	〒989-0203 白石市郡山字鹿野43	5名
3	宮城県蔵王高等学校	〒989-0851 刈田郡蔵王町大字曲竹字濁川添赤岩1-7	5名
4	宮城県村田高等学校	〒989-1305 柴田郡村田町大字村田字金谷1	5名
5	宮城県柴田農林高等学校	〒989-1233 柴田郡大河原町字上川原7-2	5名
6	宮城県大河原商業高等学校	〒989-1201 柴田郡大河原町大谷字西原前154-6	5名
7	宮城県柴田高等学校	〒989-1621 柴田郡柴田町本船迫字十八津入7-3	5名
8	宮城県角田高等学校	〒981-1505 角田市角田字牛館1	5名
9	宮城県伊具高等学校	〒981-2153 伊具郡丸森町字雁歌51	5名
10	宮城県名取高等学校	〒989-2474 岩沼市字朝日50	5名
11	宮城県名取北高等学校	〒981-1224 名取市増田字柳田103	5名
12	宮城県亘理高等学校	〒989-2361 亘理郡亘理町字館南56-2	5名
13	宮城県農業高等学校	〒981-1242 名取市高館吉田字吉合66	5名
14	宮城県仙台第一高等学校	〒984-8561 仙台市若林区元茶畑4	5名
15	宮城県仙台二華中学校・高等学校	〒984-0052 仙台市若林区連坊1-4-1	5名
16	宮城県仙台三桜高等学校	〒982-0845 仙台市太白区門前町9-2	5名
17	宮城県仙台向山高等学校	〒982-0832 仙台市太白区八木山緑町1-1	5名
18	宮城県仙台南高等学校	〒982-0844 仙台市太白区根岸町14-1	5名
19	宮城県仙台西高等学校	〒982-0806 仙台市太白区御堂平5-1	5名
20	宮城県仙台東高等学校	〒984-0832 仙台市若林区下飯田字高野東70	5名
21	宮城県工業高等学校	〒980-0813 仙台市青葉区米ヶ袋3-2-1	5名
22	宮城県仙台第二高等学校	〒980-8631 仙台市青葉区川内澱橋通1	5名
23	宮城県仙台第三高等学校	〒983-0824 仙台市宮城野区鶴ヶ谷1-19	5名
24	宮城県宮城第一高等学校	〒980-0871 仙台市青葉区八幡1-6-2	5名
25	宮城県宮城広瀬高等学校	〒989-3126 仙台市青葉区落合4-4-1	5名
26	宮城県泉高等学校	〒981-3132 仙台市泉区将監10-39-1	5名
27	宮城県泉松陵高等学校	〒981-3109 仙台市泉区鶴が丘4-26-1	5名
28	宮城県泉館山高等学校	〒981-3211 仙台市泉区長命ヶ丘東1	5名
29	宮城県宮城野高等学校	〒983-0021 仙台市宮城野区田子2-36-1	5名
30	宮城県塩釜高等学校	〒985-0056 塩竈市泉ヶ岡10-1	5名
31	宮城県多賀城高等学校	〒985-0831 多賀城市笠神2-17-1	5名
32	宮城県松島高等学校	〒981-0215 宮城郡松島町高城字迎山3-5	5名
33	宮城県利府高等学校	〒981-0133 宮城郡利府町青葉台1-1-1	5名
34	宮城県黒川高等学校	〒981-3685 黒川郡大和町吉岡字東柴崎62	5名
35	宮城県富谷高等学校	〒981-3341 富谷市成田2-1-1	5名
36	宮城県古川高等学校	〒989-6155 大崎市古川南町2-3-17	5名
37	宮城県古川黎明中学校・高等学校	〒989-6175 大崎市古川諏訪1-4-26	5名
38	宮城県岩出山高等学校	〒989-6437 大崎市岩出山字城山2	5名
39	宮城県中新田高等学校	〒981-4294 加美郡加美町字一本柳南28	5名
40	宮城県松山高等学校	〒987-1304 大崎市松山千石字松山1-1	5名
41	宮城県加美農業高等学校	〒981-4111 加美郡色麻町黒沢字北條152	5名

	学校名	住所	受入人数
42	宮城県古川工業高等学校	〒989-6171 大崎市古川北町4-7-1	5名
43	宮城県鹿島台商業高等学校	〒989-4104 大崎市鹿島台広長字杵師前44	5名
44	宮城県涌谷高等学校	〒987-0121 遠田郡涌谷町涌谷字八方谷三・1	5名
45	宮城県小牛田農林高等学校	〒987-0004 遠田郡美里町牛飼字伊勢堂裏30	5名
46	宮城県南郷高等学校	〒989-4204 遠田郡美里町大柳字天神原7	5名
47	宮城県佐沼高等学校	〒987-0511 登米市迫町佐沼字末広1	5名
48	宮城県登米高等学校	〒987-0702 登米市登米町寺池桜小路3	5名
49	宮城県登米総合産業高等学校	〒987-0602 登米市中田町上沼字北桜場223-1	5名
50	宮城県築館高等学校	〒987-2203 栗原市築館字下宮野町浦22	5名
51	宮城県迫桜高等学校	〒989-5502 栗原市若柳字川南戸ノ西184	5名
52	宮城県岩ヶ崎高等学校	〒989-5351 栗原市栗駒中野愛宕下1-3	5名
53	宮城県一迫商業高等学校	〒987-2308 栗原市一迫真坂字町東133	5名
54	宮城県石巻高等学校	〒986-0838 石巻市大手町3-15	5名
55	宮城県石巻好文館高等学校	〒986-0851 石巻市貞山3-4-1	5名
56	宮城県石巻西高等学校	〒981-0501 東松島市赤井字七反谷地27	5名
57	宮城県石巻北高等学校	〒986-1111 石巻市鹿又字用水向126	5名
58	宮城県水産高等学校	〒986-2113 石巻市宇田川町1-24	5名
59	宮城県石巻工業高等学校	〒986-0851 石巻市貞山5-1-1	5名
60	宮城県石巻商業高等学校	〒986-0031 石巻市南境字大樋20	5名
61	宮城県気仙沼高等学校	〒988-0051 気仙沼市常楽130	5名
62	宮城県志津川高等学校	〒986-0775 本吉郡南三陸町志津川字廻館92-2	5名
63	宮城県本吉響高等学校	〒988-0341 気仙沼市本吉町津谷桜子2-24	5名
64	宮城県気仙沼向洋高等学校	〒988-0235 気仙沼市長磯牧通78	5名

●併設校

	学校名	住所	受入人数
1	東北学院中学校・高等学校	〒983-8565 仙台市宮城野区小鶴字高野123番1	20名
2	東北学院榴ヶ岡高等学校	〒981-3105 仙台市泉区天神沢2丁目2-1	20名

○東北学院大学定年規程

昭和61年10月1日施行第6号

東北学院大学定年規程

第1条 本規程は、東北学院大学（以下「大学」という。）に勤務する職員の定年に関する事項を定める。

第2条 大学に勤務する職員の定年は、満65歳とし、定年に達した日の属する年度の末日をもって定年とする。ただし、教授については、満67歳をもって定年とする。

第3条 本規程の改廃は、理事会が行う。

附 則

この規程は、昭和61年10月1日から施行する。

○東北学院大学嘱託教授の任用等に関する規程

令和3年7月21日制定第13号

東北学院大学嘱託教授の任用等に関する規程

(目的)

第1条 この規程は、東北学院大学教授を定年退職した者を嘱託教授として再雇用することにより、学部及び研究科における教育研究の円滑な運営に資することを目的とする。

(任命)

第2条 嘱託教授は、教授会の議を経て学長が理事長に推薦する。

2 理事長は、前項に定める推薦に基づき、嘱託教授を任命し、理事会の承認を得るものとする。

(任期及び任用限度)

第3条 嘱託教授の任期は、1年とする。ただし、更新を妨げない。

2 嘱託教授の雇用は、満70歳に達する年度をもって終了する。

(身分及び義務)

第4条 嘱託教授は、教員定数に含めるものとする。

2 嘱託教授は、教授会及び全学教員会議の構成員とする。

3 嘱託教授は、原則として1週当たり8時間の授業に従事することを職務とする。

(処遇)

第5条 嘱託教授の給与は年俸制とし、年額は600万円とする。

2 嘱託教授の手当等は、通勤手当、兼任給、時間外手当、個人研究費及び研究旅費とする。

3 嘱託教授に関し、この規程に定めのない事項については、東北学院大学就業規則の定めを準用する。

(事務)

第6条 この規程に関する事務は、総務部総務課において処理する。

(規程の改廃)

第7条 この規程の改廃は、学部長会の議を経て学長が行い、理事会の承認を得るものとする。

附 則

1 この規程は、2023年4月1日から施行する。

2 文学部及び法学部所属教員については、別表に定める経過措置を適用する。

別表

2021年度の年齢	経過措置の適用期間				完成年度
	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
○71歳	○72歳	○73歳			
○70歳	○71歳	○72歳	○73歳		
○69歳	○70歳	○71歳	○72歳	○73歳	
○68歳	○69歳	○70歳	○71歳	○72歳	
67歳	○68歳	○69歳	○70歳	○71歳	
66歳	67歳	○68歳	○69歳	○70歳	
65歳	66歳	67歳	○68歳	○69歳	
				○70歳	

※年齢は各年度3月31日時点を基準とする。

※「○」が嘱託教授としての任用期間。

地域総合学部 地域コミュニティ学科 時間割案 (前期)

◎は必修科目

	月			火			水			木			金			土		
	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室
1時間目 (8:50~10:20)	1年	◎聖書を学ぶ	4-3	1年	◎基礎コンピュータ	A-1	1年	◎人と自然基礎論	7-11	1年	音楽	4-1	1年	◎社会と産業基礎論	7-11	1年		
	2年	統計的思考の基礎	4-2	2年			2年	地域と教育の歴史	5-3	2年			2年			2年		
	3年			3年			3年	測量学	H301	3年			3年			3年		
	4年			4年			4年			4年			4年			4年		
2時間目 (10:50~12:20)	1年	◎健康と福祉基礎論	7-11	1年	心理学	4-4	1年			1年			1年	◎英語IA	5-3	1年		
	2年	◎英語IIA	6-4	2年	社会コミュニケーション論	631	2年	生態学	5-5	2年	地域コミュニティ学発展実習	地域コミュニティ学実習室I	2年			2年		
	3年	NPO論	522	3年	地理学	4-1	3年			3年	◎キリスト教学A	842	3年	地域防災科学	531	3年		
	4年			4年	都市と農山村の地理学	H202	4年	教育と社会	5-7	4年			4年			4年		
3時間目 (13:00~14:30)	1年			1年			1年	キャリア形成の探究	4-2	1年			1年			1年		
	2年	共生社会と倫理	4-2	2年	外国史概説	4-3	2年	AI社会の基礎	4-4	2年	地域コミュニティ学発展実習	地域コミュニティ学実習室I	2年	SDGs概論	4-3	2年		
	3年			3年			3年			3年			3年			3年		
	4年			4年			4年			4年			4年	SDGsとシティズンシップ論	622	4年		
4時間目 (14:40~16:10)	1年	ドイツ語IA	6-9	1年			1年	環境の科学	4-2	課外活動			1年			1年		
	2年			2年			2年	地誌学要説	4-3				2年	地域課題の探究	4-2	2年		
	3年			3年	◎地域コミュニティ学演習I	健康福祉分析室	3年						3年			3年		
	4年			4年	◎総合研究I	産業社会分析室	4年						4年			4年		
5時間目 (16:20~18:00)	1年			1年			1年			課外活動			1年	リーディング&ライティング	5-3	1年		
	2年			2年			2年						2年			2年		
	3年			3年			3年						3年			3年		
	4年			4年			4年						4年			4年		

地域総合学部 地域コミュニティ学科 時間割案 (後期)

◎ = 必修

* = 演習・実習

◎は必修科目

	月			火			水			木			金			土					
	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室			
1時間目 (8:50~10:20)	1年	◎キリスト教の歴史と思想	4-3	1年			1年			1年			1年			1年					
	2年	地域福祉論	5-5	2年			2年			2年			2年			2年					
	3年	生命の科学	4-1	3年			3年	測量学実習	5-8	3年	環境マネジメント	5-6	3年	よき社会生活のためにB (福祉)	4-1	3年					
	4年			4年			4年			4年			4年	地域政策論	4-2	4年					
2時間目 (10:50~12:20)	1年			1年	地域生活論	H303	1年			1年	自然の科学	4-1	1年	◎英語IB	5-3	1年					
	2年	◎英語IIB	6-4	2年			2年			2年	歴史学	4-6	2年	地域ボランティア活動の探究	4-2	2年					
	3年			3年	社会福祉論	H203	3年	測量学実習	H301	3年			3年	地域と教育支援	633	3年					
	4年			4年			4年			4年			4年			4年					
3時間目 (13:00~14:30)	1年	地域と自然	5-7	1年	倫理学	5-6	1年			1年			1年			1年					
	2年	よき社会のためにA (法律)	4-5	2年			2年	地域データ分析法	511	2年	社会学	4-2	2年	経済地理学	5-3	2年					
	3年	地域資源保全論	4-4	3年	東北学院史の探究	601	3年	日本史概説	4-3	3年			3年			3年					
	4年			4年			4年			4年			4年			4年					
4時間目 (14:40~16:10)	1年	地域コミュニティ学基礎実習	健康福祉実習室	1年	◎情報リテラシー	A-1	1年			課外活動			1年	市民活動論	H202	1年					
	2年			2年			2年						2年			2年			2年		
	3年			3年	◎地域コミュニティ学演習II	健康福祉分析室	3年						3年			3年			3年		
	4年			4年	◎総合研究II	7-7	4年						4年			4年			4年		
5時間目 (16:20~18:00)	1年	地域コミュニティ学基礎実習	健康福祉実習室	1年			1年			課外活動			1年			1年					
	2年			2年			2年						2年	地形学	5-3	2年			2年		
	3年			3年			3年						3年			3年			3年		
	4年			4年			4年						4年			4年			4年		

◎ = 必修
* = 演習・実習

地域総合学部 政策デザイン学科 時間割案 (前期)

	月			火			水			木			金			土				
	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室		
1時間目 (8:50~10:20)	1年			1年	◎聖書を学ぶ	4-4	1年	AI社会の基礎	4-1	1年			1年			1年				
	2年			2年			2年	憲法I	601	2年			2年	地域経済データ分析	5-5	2年				
	3年	地域政策論	4-1	3年			3年			3年			3年			3年				
	4年			4年			4年			4年			4年			4年				
2時間目 (10:50~12:20)	1年	哲学	5-3	1年	経済学I	4-5	1年	◎英語IA	5-6	1年			1年			1年				
	2年	◎英語IIA	6-4	2年	政治経済学I	601	2年	加齢経済論 I	601	2年			2年	福祉国家論	5-2	2年	*政策デザイン実習I	H202		
	3年			3年	社会福祉原論	H303	3年	環境政策論	H202	3年	キリスト教学A	842	3年	地方自治論	622	3年				
	4年			4年			4年			4年			4年			4年				
3時間目 (13:00~14:30)	1年	クリティカル・シンキング*	6-3	1年	社会保障論	4-6	1年	◎*基礎演習	7-7	1年			1年	◎SDGs概論	4-3	1年				
	2年			2年	政策形成論	5-3	2年			2年			2年			2年				
	3年	*演習I	H307	3年	ジェンダーと政策	H301	3年			3年	障害学	512	3年	公共哲学I	4-5	3年	*地域プロジェクト外実習	H302		
	4年			4年			4年			4年			4年			4年				
4時間目 (14:40~16:10)	1年			1年			1年			課外活動			1年	地域産業論	5-8	1年				
	2年			2年			2年		2年						2年	災害社会論	5-7	2年		
	3年			3年	地域観光論	H202	3年	公共政策分析	H303				3年			3年			3年	
	4年	*演習II	H305	4年			4年						4年			4年			4年	
5時間目 (16:20~18:00)	1年			1年			1年			課外活動			1年			1年				
	2年			2年			2年		2年						2年			2年		
	3年			3年			3年	行政学	511				3年			3年	地域防災・減災論	H302	3年	
	4年			4年			4年						4年			4年			4年	

◎ = 必修

* = 演習・実習

地域総合学部 政策デザイン学科 時間割案 (後期)

	月			火			水			木			金			土				
	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室		
1時間目 (8:50~10:20)	1年			1年	◎初社教の歴史と思想	4-4	1年			1年			1年			1年				
	2年			2年			2年	憲法Ⅱ	601	2年	多文化共生論	5-4	2年	社会保険論	5-3	2年				
	3年			3年	地方財政論	H301	3年	人権政策論	H301	3年			3年			3年				
	4年			4年			4年			4年			4年			4年				
2時間目 (10:50~12:20)	1年	政治学入門	5-7	1年	経済学Ⅱ	4-5	1年	◎英語IB	5-6	1年	自然の科学	4-1	1年	統計的思考の基礎	4-4	1年				
	2年	◎英語IIB	6-4	2年	政治経済学Ⅱ	601	2年			2年			2年	地域課題の探究	4-1	2年				
	3年			3年			3年	加齢経済論Ⅱ	601	3年			3年			3年				
	4年			4年			4年			4年			4年			4年				
3時間目 (13:00~14:30)	1年	よき社会のためにA(法律)	4-5	1年	財政入門	5-7	1年	社会学	4-2	1年			1年	法学	4-1	1年				
	2年	共生社会と倫理	4-2	2年	政策評価論	5-3	2年			2年			2年	公共哲学Ⅱ	4-5	2年				
	3年	*演習I	H307	3年			3年			3年			3年	公的扶助論	H303	3年	*地域プロジェクト実習	H302		
	4年			4年			4年			4年			4年			4年				
4時間目 (14:40~16:10)	1年	◎情報リテラシー	A-1	1年	*課題探究演習	4-4	1年	倫理学	4-2	課外活動			1年			1年				
	2年			2年	データ活用による探究	4-3	2年						2年			2年			2年	
	3年			3年			3年						3年			3年	労働政策論	H302	3年	
	4年	*演習II	H305	4年	◎*卒業研究	H305	4年						4年			4年			4年	
5時間目 (16:20~18:00)	1年			1年			1年			課外活動			1年			1年				
	2年			2年			2年						2年			2年			2年	
	3年			3年			3年						3年			3年			3年	
	4年			4年			4年						4年			4年			4年	